

学修計画書

申請者 氏名	フリガナ
学部・学科・学年	学部 学科 年

※手書きの際は、黒のボールペンを使用してください。消せるボールペン（フリクション等）、鉛筆、シャープペン、修正テープ等は使用できません。
 （修正する際は、修正箇所を二重線で削除し余白に正しい内容を記入してください）
 ※文章が極端に少ない場合、学修意欲がないと判断される可能性があります。指定された文字数で記入するように努めてください。

1. 学修の目的(将来の展望を含む)

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。
 次の(1)から(3)を踏まえた内容を記述してください。(200～400文字程度、本紙8割程度を埋めること)

(1) 将来に就きたい職業(業種)と現在在籍中の課程での学修の関係

(2) 現在在籍中の課程で興味関心のある学問分野や実践的領域、またそれらに対する自身の学修姿勢。

(3) 将来、社会人として自立するための今後身に付けたい能力

【裏面へ続く】

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。(200文字程度)

[illegible]

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✓を記入してください。

- ☐ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
☐ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記の3で「進学後、卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200文字程度)

This image shows a single sheet of white paper designed for handwriting practice. It features ten sets of horizontal ruling lines. Each set consists of a solid black line at the top and a dashed black line below it, creating uniform spaces for letter formation. The entire page is framed by a thin black border.

以下、大学記入欄

総合判定結果

1. から3. を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、
- ☐ 在学中の学修意欲等があると認められる。
 - ☐ 在学中の学修意欲等があるとは認められない。